



急がれる生活

75%の人がこれ
からも住みたい

空港問題



六%で、「減った方がよい」という人はわずか二%しかいませんでした。また、「もっと増加を図るべきだ」と答えた人が、将来どの位の人口が適当と考えているかについては、半数以上(五三%)の人が二万五千人以上を望んでいます。

Qあなたは成田空港に関心をお持ちですか。

身近な問題として関心がある

四七・九%

少し関心がある

二七・八%

あまり関心がない一八・二%

関係がないのではほとんど関心がない

六・〇%

空港周辺の町として、特に今回空港問題をとりあげてみましたが、全体の七六%が空港に関心を持ち、特に、中台・遠山・姥山のいわゆる「騒音地区」では、約八割の人が身近な問題として関心を持っています。

その反面、関心のない人が二四%もいるという意外な結果も出ています。

空港への関心度は以上の通

りですが、空港開港による町民の生活面への影響について質問してみると、「日常生活がなにかと便利になった」「通勤・通学等の交通の便が良くなった」については、そう思う人がそれぞれ全体の一〇%、五%しかなく、否定的な評価となつています。また、「町民に何らかの利益をもたらした」については、思わない人がそう思う人の二倍以上もあり、「航空機騒音等の公害が発生して住みづらくなった」という質問については、そう思う人が六割以上を占め、「日常生活の利便性」「町民への利益」という点からみると、空港はデメリットの要素が多いと感じていることを示しています。

	そう思う	変わらない(ふつう)	思わない
1. 日常生活がなにかと便利になった	10.3	48.3	41.4
2. 航空機騒音等の公害が発生して住みづらくなった	62.0		28.2 9.8
3. 通勤・通学等の交通の便が良くなった	5.0	56.8	38.2
4. 空港関連事業所等への就業機会が増大した	37.4	38.1	24.5
5. 騒音対策事業により、施設が整備された	36.2	36.0	27.8
6. 町民に何らかの利益をもたらした	21.5	33.7	44.8
7. 総体的にみれば空港開港は良いと思う	37.4	24.0	38.6

〈単位：%〉

とはなつていません。全体的な空港への評価となると、「総体的にみれば、空港開港は良いと思う」に対して、そう思う人と思わない人が、ほぼ同じ割合(三七%と三九%)に分かれるなど、賛否両論が存在していることを示しています。

⑩工場の誘致	二〇・一%	⑮地区集会施設の整備	一一・〇%
⑪公園の整備	一七・七%	⑯墓地の整備	一〇・五%
⑫教育施設の整備	一七・一%	⑰観光の振興	一〇・一%
⑬文化施設の整備	一六・七%	⑱消防・防災対策	一〇・〇%
⑭自然保護対策	一五・四%	⑲公営住宅の建設	九・四%
		⑳商業の振興	九・一%
		㉑工業の振興	七・六%
		㉒社会教育施設の充実	七・五%
		㉓広報活動の推進	四・三%
		㉔漁業の振興	一・三%
		㉕その他	一・二%
		㉖林業の振興	一・〇%

※重点施策は複数(五つ)を回答してもらいました。従って全体の合計は一〇〇%にはなりません。